

連盟ニュース

No.341

神奈川 6

2013. 6. 17



題名：『残雪の蔵王』 場所：宮城県蔵王山にて 撮影：鳥越章夫(<http://tory.com/>)

ファーストエイド講習会6/30



神奈川県勤労者山岳連盟
〒221-0822 横浜市神奈川区西神奈川1-18-2 永田ビル3階
TEL/FAX 045-434-2726 <http://www.k-rouzan.net/>
発行責任者 後藤 真一
振込先 ゆうちょ銀行 記号 10280 番号 61104271
名前 カナガワケンキンロウシャサンガクレンメイ
他金融機関からは 028 普通預金 口座番号 6110427

6月号(No.341) 目次

| | | |
|--|-------------|-----|
| 遭対部便り 2013年6月 | 遭対部長 丸山久直 | 3 |
| 第36回丹沢大山クリーンハイク・水質調査速報 | | 8 |
| 《お知らせ》 | | |
| ▽「ファーストエイド講習会」6/30のご案内 | 神奈川県連・遭難対策部 | 4 |
| ▽個人会員制度「ROUSANパートナーズ」を広めて下さい | | 11 |
| ▽ブック「放射線と登山道」の普及のお願い | | 11 |
| ▽全国労山会員拡大・組織強化交流集会6/29-30 (5月号参照) | | |
| ▽東女性登山交流集会 | | 12 |
| 《報告》 | | |
| ○第36回丹沢大山クリーンハイク登山道整備感想文 | 雪童山の会：安野智子 | 7 |
| ○2013年県連ハイキングリーダー養成学校 | | |
| ハイキングリーダー養成山行2 (鷹取山) 5/19 | 横浜こぶしの会 関祐子 | 5 |
| ハイキングリーダー養成山行3 (大室山) 6/1~2 | 横浜こぶしの会 関 貢 | 6 |
| (11月9日、公開ハイキング予定) | | |
| ○6.13CH実行委員会、自然保護委員会議事録 | | 8 |
| ○6/3常任理事会 | | 2 |
| ○神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定(9会) | | 9 |
| 川崎労山、川崎HC、川崎柴笛クラブ、AC横浜、横浜HC、こぶし、藤沢山の会、相模AC、山ブキ | | |
| □ナマステメールニュース Vol.54 | | 3-4 |
| ○登山時報6月号紹介 | | 11 |
| ○県連のスケジュール/2013年度の全国的な規模の集会・会議予定 | | 12 |



6月度常任理事会報告

日時 6/3 (火) 19:30~21:30

参加者：後藤、小林、渡辺、三上、三浦、丸山、入木田 (記録)

- 1) 全国会員拡大・組織強化交流集会6/29~30 (予定) の向け 討議しました。
各会の会員拡大の取り組み、組織の課題。
- 2) クリーンハイク速報 332名、一般47名。登山道整備での事前準備等課題。
- 3) ハイキングリーダー学校 6/1-2 大室山、テント泊山行
公開ハイキング教室 11/9 (土) 予定。一般向け
- 4) スポーツ連盟総会。分担金の通減製導入の提案について討議。(100円→90円/月)
- 5) 平和行進。5/7~19 県内行進。山ブキ、藤沢山の会、川崎HC他参加。

遭対部便り 2013年6月

遭対部長 丸山久直

この3月に、鹿島槍で不慮の事故で亡くなられたAC横浜の安田麻衣さんは、県のパークレンジャーとして、長年丹沢の自然保護や登山の安全に貢献されてきました。県連の会員の中にもクリーンハイク等で、パークレンジャーの活動内容や登山道整備の意義について説明を受けたり、傷んだ登山道の修復方法を実践指導してもらったりと、お世話になった方も少なからず居ります。

この場を借りて、改めて安田さんの御冥福をお祈り申し上げます。

ただし、安田麻衣さんの場合は旧姓の羽生田麻衣のお名前が通されていたようで、こちらの方がより馴染みの深いお名前だと思います。

数年前の読売新聞の「2010丹沢報告」という特集の中にこのお名前を発見しましたが、このときのサブタイトルが「登山道外れ遭難多発」というものであり、安全登山にとってとても大切な内容が掲載されていましたので、故人の経験を基にした県連会員への注意喚起を、この場を借りてお願いさせていただきます。

記事の内容は、

- ・羽生田さん達パークレンジャーが、いつものように丹沢の登山道をパトロールしていたところ、自分の庭のような場所で簡単に登山道を外れ、道迷いしそうになった。

- ・これとは別の丹沢の山域で、前年に道迷いが引き金になったと思われる死亡遭難事故が発生していた。

- ・以上に共通しているのは、一般道から外れた地点が尾根の曲り角であることと、一般道ではない直進コースに明瞭な獣道が形成されていた。

というようなことです。

昔の獣道も登山者の登山道外れを誘発することが多くありましたが、ところどころが狭くなった踏み跡や、登山者にとっては低く邪魔な横枝等があり、多少の山慣れした登山者なら簡単に見破ることができました。

ところが、最近は植生の破壊でも問題になるくらいに増加した鹿によって、より多くの明瞭な獣道が形成されているどころか、道を外れるとタフな藪漕ぎを強いていたスズタケを衰退させ、どこでも歩ける尾根を増やしてしまいました。特に問題となるのは鹿並みに増殖したヴァリエーションルートの愛好家たちです。彼らの足跡は鹿以上に明瞭なうえに、一般の登山者に油断や安心感さえ与えます。

前述の記事の登山道外れは2件とも単なる獣道ではなく、後者の例だったとのことから、私たちもヴァリエーションや沢登りの詰めで一般道に出る際には、誤ってこれら危険なルートに一般登山者が誘導されないように、危険性が高いと判断した場合は、侵入路を枯れ枝等で塞ぐ等の配慮が必要だと思いました。

ナマステメールニュース Vol. 54

5月連休で死亡事故発生

4/27～5/6の大型連休に各地で山岳遭難が多発し、1994年以降では過去最多となりました。事故者は全国で185人、死亡したのは17人と伝えられています。

残念ながら、労山でも死亡事故が発生しました。亡くなったのは福岡県の男性（58歳）。北アルプ

ス・立山連峰、富士の折立付近で12:30ころに滑落。死亡しました。また、4/27に発生した白馬大雪渓の雪崩に4人が巻き込まれ、女性1人が亡くなった事故は、労山の兄弟組織である新日本スポーツ連盟・スキー協議会の岐阜県のメンバーでした。

労山では、今年になって上記の件も含めすでに6人が亡くなっています。これ以上の遭難事故を起こさないよう、安全登山推進に全力をあげましょう。

「ファーストエイド講習会」のご案内

2013.04 神奈川県連・遭難対策部

山行中に仲間が事故で怪我をしたら、他の怪我をした登山者を発見したが、周りに手当てできる登山者がいなかったら、等のアクシデントに見舞われた時、あなたの正しい応急手当てが、怪我をした人の肉体的苦痛だけでなく、精神的な不安軽減に大きく役立ちます。逆に間違った手当てをしてしまうと、ケガの悪化だけでなく、自分の健康をも損なう大きなリスクを伴います。

正しい応急手当てをするには、日頃の訓練が不可欠です。過去に訓練された方も、いざというときには繰り返しの訓練がものをいいます。多くの登山者が本講習を受講され、山だけでなく、日常のアクシデントにも備えられる能力を身につけてくれるように期待します。

- ◆ 主催：神奈川県連・遭難対策部
- ◆ 講師：高津久美 都岳連遭難対策委員
- ◆ 日程：2013年6月30日（日）
- ◆ 場所：

横浜市神奈川地区センター中会議室
横浜市神奈川区神奈川本町8-1

TEL 045(453)7350

JR東神奈川駅・京急仲木戸駅より徒歩6分
東急反町駅下車徒歩12分

- ◆ 服装：汚れてもよい動きやすい服装
- ◆ タイムスケジュール：
受付9:30～講習10:00～休憩12:00～12:00 終了～15:00
- ◆ 昼食：休憩時間に各自
- ◆ 費用：労山会員：1,000円・一般：2,000円
- ◆ 対象：登山・ハイキング・クライミングなどの愛好者
- ◆ 主な講習内容：

必携装備の紹介、出血のコントロール、体位の変換、包帯の使い方
捻挫・打撲・骨折の処置、疾病、総合的なシミュレーション

- ◆ 持ち物：
三角巾、筆記用具

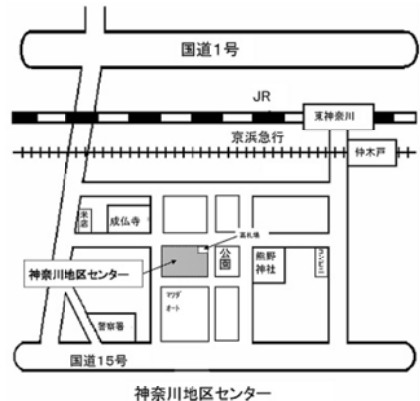
※ 以下は持っている方のみ（新規購入不要）：

救急パック、スーパーのビニール袋、ストッキング、ストック、折畳傘

- ◆ 申し込み：

神奈川労山、遭難対策部 丸山 メール：kanagawa.soutai@gmail.com

または、各会の県連理事・県連遭難対部員に申し込んでいただいてもかまいません。



ナマステメールニュース Vol.54

「山筋ゴーゴー体操」の改訂版が発行されました。「山と渓谷」6月号でも大々的に紹介され、注文が続々

労山全国女性委員会の力作、ブックレット「山筋ゴーゴー体操」は、2011年11月に初版が発行されましたが、それ以来、大人気が続き、全国各地で活用されています。すでに9,000部が普及しており品切れとなっていました。このため、各地で使用するなかで気がついた修正点などを手直した改訂版が5月20日付で発行されました。旧版とは、基本的内容は変わりませんが、イラストの手の位

置などが修正されて、より分かりやすく実行しやすいものになっています。

ところで、この「山筋ゴーゴー体操」が、「山と渓谷」誌6月号に8ページにわたり、カラーで紹介されました。「槍穂体になろう」をうたう「夏山目前、肉体改造計画」特集の一環で、その約半分のページを占めています。冒頭に「『山筋ゴーゴー体操』とは、労山の女性委員会が、登山者が事故や遭難を起こさないために取り組んだプロジェクトの一環から生まれたもの」と紹介し、「山筋ゴーゴー体操をもっと知りたい人は日本勤労者山岳連盟」と問い合わせ先を案内しています。

現在、各地から続々と注文がありました。

2013年県連ハイキングリーダー養成学校報告(2)

ハイキングリーダー養成学校、第2回実技山行(鷹取山)5月19日

横浜こぶしの会 関 祐子

天気予報では実技山行当日は雨模様、延期になるかどうか危ぶまれましたが、前日の予報で午後から晴れとなり実施することになりました。

受講生7名と講師4名、追浜駅に集合してバスで鷹取山に向かいました。ストレッチ体操で体を解し、ハーネス、ヘルメットを身に着けさっそく講師より16日の講習会でのロープワークの復習、三点確保や岩場通過のレクチャーを受け練習。その間、講師の方が7、8メートルの岩場にロープを設置して下さり、さっそく講師の方にビレイをとってもらいながらトップロープやクレムハイスノットでメインロープに結び各自登行・下降の練習。また上まで登りセルフビレイ(自己確保)の取り方もやりました。エイト環を使ってのビレイの取り方は講師、受講生がグループを作りお互いビレイヤーとなりロープの出し方などを学びました。

午後はそれほどきつくない斜度の岩場にロープを固定しクレムハイスノットで各

自メインロープに結び登行、下降の練習です。これは固定したカラビナのところでの抜き方を覚えます。登る前に講師の方から教えていただき、自分で確認をしながら登りました。私は片手でうまく抜けずに四苦八苦。午後2時30分には終了して鷹取山公園の展望台で休憩。帰路は神武寺ハイキングコースを読図山行です。地形図と照らし合わせながらピークの箇所、送電線・鉄塔、谷の部分など地形の確認をしながら神武寺駅まで。途中、鎖場では支点通過の際は声掛けをして通過するなど、内容が盛りだくさんでした。

今回はロープワークの基本のための基本を体験させてもらいましたが、講師の方のご指導のもと初心に帰り謙虚な気持ちでロープ1本の重さを感じました。又自分の中で新たに山の世界を広げることが出来ればと思いました。

最後に、暖かくておいしいつみれ汁、緊張した気持ちを解して下さいました、御馳走様でした。



◎ハイキング委員会主催による「公開ハイキング」のお知らせ
日にち：11月9日(土)

※詳細は追ってお知らせします。

2013年県連ハイキングリーダー養成学校報告(3)

ハイキングリーダー養成学校、第3回実技山行(大室山) 2013/6/1~2

横浜こぶしの会 関 貢

今回の山行の目的は10月の八ヶ岳登山の岩稜歩き、テント泊の生活技術を学ぶことです。私は今回の山行で初めて経験したことは「テントの全てを担いだこと、山登りのリーダーをしたこと、大室山に登ったこと」の3点です。

最初のテントの重量を合わせて全体で16kgにすれば全体のコースを考えても大丈夫と考えて普段持っているものを減らし重量調整をした。リーダーと初めての犬越路については事前に二万五千分の一の地図と5万分の一の地図を確認して地形・所要時間・主要ポイントを確認して当日を迎える。新松田駅08:15集合(08:25バス乗車予定)当日は天気も良いせいか西丹沢に向かう人達でバス停はごった返している。臨時バスも出るのでスムーズにこの人達をさばっていく、西丹沢に着く所からリーダーの仕事が始まる、講師の人達に教わりながら登山道の情報収集・登山中の注意事項を確認・登山届・出発時間・トイレ・一日の工程・準備体操を参加者の皆さんに伝え進めていく。用木沢出合まではアスファルトの林道なので、車に注意しながら登り口を間違えないように進んでいく、用木沢出合からはやっと普通の山道に入る。緩やかな所は楽ですが、急で滑りやすい個所に来ると一步一步を踏みしめながら、背中の16kgのザックを感じながら最初の目的地の犬越路に向かう、登山道の両サイドに笹が見えてくると最初の目的地に着いた。次の目的地は大筈、荷物を避難小屋にデポしたので、背中のザックは何も入っていないように感じる。途中下ってくる小グループの人達により鎖場・痩せ尾根・滑りやすい個所では所々で渋滞をしていた。今日は天気が良くつつじ新道から来る人が多い様です、対向する人が来る場合は山側によりザックを山側に向け待

機するこちらが通過するときはグループが終了したことを伝えお礼していく。(マナーを教えてもらう)。鶯、小綬鶏のさえずりを聞きながら、また所々では雪の少なくなった富士山が見え疲れを癒してくれる。小筈、大筈と快調なペースで登っていく休憩時は水分・行動食をとり、要所でのコンパスによる進行歩行の確認・出発時間の確認・忘れ物の確認などをしていく。下りはすれ違



鎖場の通過

う人が殆どいない状況で快適に犬越路に向かう。テント張り指導では風向き・地面の傾きを考え入口の方向を決めていく、片づけ時はテント中のゴミだし・細かく丸めるためのエア抜き方法を教わる。一番楽しい夕食飲みながら食べながら皆さんの話を聞く、何処の山に行ったか・季節は・状況は・



避難小屋で夕食

等々個人的な話等々。二日目は大室山ピストン出発前に一日目の疲れと前日の夜の雨による地面と根っこが滑り易くなっていること、一日目に登りを快調に行き過ぎたので、抑え気味に登っていく等の注意事項があり。登り始めは木々からの滴で周囲が濡れていましたが、登っていくに従って天候が回復して、所々では富士山が見え始め日が差して来る、初めての太室山に着いたが「ここが山頂か」あまり感動をしなかった、全体を通してポイントでの講師の皆さんのアドバイスにより、山登り基本を再確認が



大室山山頂

出来た山行でした。

第36回丹沢大山クリーンハイク感想文(登山道整備)

参加コース : 三の塔 補修

雪童山の会 : 安野智子

クリーンハイクは、日ごろお世話になっています「山」に感謝し、恩返しができる素晴らしい機会であると思います。また、このクリーンハイクでは、山・植物・野生動物など自然環境問題についても教えていただき、考えさせられることが数多くありました。三の塔の修復は、大勢で行った為、作業は短時間で簡単に終了しましたが、学ぶことの多い一日となりました。

私たちが楽しんでいる登山が自然破壊に繋がることを、もっとたくさんの人が知るべきですし、知っていただきたいと思いません。

昨年は、ヤビツ峠から二の塔までの登山道の補修や植生保護をする為の作業をしました。今回その場所を歩き確認すると私たちが踏み固めてしまい剥げた登山道のわきに植物が生えてきておりました。生き返っていく山を見て、植生保護の大切さを知ることができ感動しました。

私たちが三の塔のぬかるみの補修をする為にボッカしている途中、ハイキングに来た方がロープで保護している場所にそのロープをまたいで入り休憩しているところを見かけました。その人は、なぜロープが張ら

れているのか考えたことがないのでしょうか。とても残念に思いました。

三の塔ではロープ外に立ち入った人はいませんでした。自然を楽しむ為には、私たちが環境保護について学び理解することが必要であると思いました。

また、トイレマナーについても、使用済みティッシュの持ち帰りなど守っていかねばならないことなど、小さなことでも、自然への思いやりが大切であると改めて感じ入ったイベントでした。



第36回丹沢大山クリーンハイク速報

参加者 : 332名(一般参加者は47名)

ゴミ回収量 : 大倉 : 不燃物 65.35kg 可燃物 18.95kg 84.30kg
 ヤビツ : 不燃物110.50kg 可燃物 34.50kg 145.00kg
 合計 不燃物175.85kg 可燃物 53.45kg 229.30kg



2013年丹沢水質調査速報

陽性● : 水100ml中「大腸菌」検出(し尿汚染があるということを意味します)

勘七の沢出合いと大倉高原山の水場、竜神の泉は陽性でした。本谷や源次郎、今回陰性のところでも、天候の条件などによっては検出されることもあるので、沢の水は上流でも、念のため煮沸してから飲むことをお勧めします。

| 場所 | 大腸菌 | 場所 | 大腸菌 |
|----------|------|------------|------|
| 水無本谷(出合) | 陰性 ○ | 竜神の泉 | 陽性 ● |
| 水無本谷(ツメ) | 陰性 ○ | 一の沢(ツメ) | 陰性 ○ |
| 源次郎沢(出合) | 陰性 ○ | 一の沢(取水口) | 陰性 ○ |
| 源次郎沢(ツメ) | 陰性 ○ | 見晴水場(東南斜面) | 陰性 ○ |
| 勘七の沢(出合) | 陰性 ○ | 大倉高原山の家 | 陽性 ● |
| 勘七の沢(ツメ) | 陽性 ● | 塔ノ岳水場・パイプ | 陰性 ○ |
| 後沢乗越水場 | 陰性 ○ | 大山春岳沢水場 | 陰性 ○ |
| 葛葉の泉 | 陰性 ○ | ゴマ屋敷水場 | 陰性 ○ |

◇計量の対象
 〓大腸菌 / 100ml
 ..(財)新日本検定協会

6.10 第6回クリーンハイク実行委員及び反省会

出席者 : 渡辺(相模AC)・磯部(地平線)・大用、岩佐(川崎HC)・高橋、萩原、木村(藤沢山の会)・伊藤(横浜HC)・黒井(雪童)・関根(みずなら)

CH参加人数確認・・・332名(クリーンハイク・水質調査・登山道整備・前夜祭・各本部要員含む)水質調査採水について

16ヵ所すべて採水が出来ました。

1週間後に水質結果が出、陽性箇所は 竜神の泉・大倉高原山の家・勘七の沢出合いの3箇所でした。

詳細は報告書にて掲載します。

前夜祭について

労山の人達で貸切状態だったので良かった。

大騒ぎする人もなく、終了もほぼ定刻に就寝しました。

来年より、食当として、実行委員より2~3名のサポートがあったほうが良いのでは。

CH大倉本部

大きな混乱もなく無事終了。

登山道にゴミは殆ど見られないが、注意すると昔の物と思われる、空き缶・ガラス瓶が埋まっているようです。

一般参加の人達にたいして、対応の余地ありと思われる。

個人・グループ参加で行動の違いがある。

(会同行から離れる場合あり)

ヤビツ峠本部

回収場所を集中して行なったのが良かった。

大量のゴミ回収に成功

ゴミ集積所に一般の登山者もゴミを置いていく人が居るので、ブルーシートが必要と思う。秤・デジタルのものもあると良い。

事前のバス会社との交渉(渡辺自然保護委員長)のおかげで、思いのほかバスの増発があり、昨年のような混乱も無く、帰りも殆どの人が座れて帰れたよう良かった。

登山道整備

大倉・みろく山の会の方々は作業がなれているので、指導も的確でスムーズでした。

こちらの参加者の方々もがんばられたので、仕事はかどった。

ヤビツ峠・作業が前回と違い土嚢運びが主であった為、ザックが小さめで困った。

事前の作業内容が知らせてあれば、対応も出来ると思う。

◎ クリーンハイクコース決定を早めにした方が良い。

下見(11月中)→12月自然保護委員会にてコース場所の確認→1月事務局長会議コース案内表配布

2回目の実行委員会位にコース決定をした方が後の作業がスムーズに運ぶのではないかと。

各会独自で行なわれているクリーンハイクの把握・情報も収集し報告する。

皆さんのご協力のもと、無事終了することが出来ました。どうもありがとうございました。

記 関根

神奈川県勤労者山岳連盟各会の活動報告と予定

川崎勤労者山岳会 <http://www.geocities.co.jp/kawasakirousanhp/>
報告：望月勝司 計44名 (男27 女17)

| | | |
|----------------------|---------------------|----------------------------|
| 05/03 伊豆金冠山 (2) | 05/04-06 小川山 (1+1) | 05/19 小草平の沢 (8) |
| 05/03-04 雲取山 (5) | 05/12 岩殿山 (3) | 05/22-23 赤岩岳 (1) |
| 05/03-05 燧ヶ岳山スキー (3) | 05/12 湘南鷹取山 (10) | 05/24 湘南鷹取山 (2) |
| 05/03-06 剣岳八ツ峰 (2+1) | 05/17-19 月山山スキー (3) | 05/25 幕岩 (1+1) |
| 05/04 大菩薩嶺 (1+5) | 05/18 塔ノ岳 (1) | 05/26 大倉尾根クリーンハイ ク (15) |
| 05/04-05 雲取山 (1+1) | 05/18 浅間嶺 (4) | |

川崎ハイキングクラブ http://homepage2.nifty.com/kawasaki_hc/
報告：秋山志郎 計105名 (男53 女52) 平均年齢63歳

| | |
|-------------------------------|---|
| 04/17(水) 金時山 (14) | 05/09(水)-13(月) 屋久島/宮之浦岳 (8) |
| 04/20(土) 御前山 (11) | 05/15(水) 不老山 (8) |
| 04/21(日) 白山 (7) | 06/01(土) 大持山・小持山・武甲山 /奥武蔵/早起きしてロングコース |
| 04/21(日) 秩父七峰 (12) | 06/02(日) 麻生山/奥多摩/例会山行 |
| 04/23(火) 日光/夕日山 (2) | 06/02(日)-03(月) 茶臼岳~三本槍岳/那須/ランブ 小屋と露天風呂を楽しむ |
| 04/24(水) 鍋割山 (2) | 06/09(日) セルフレスキュー・体力測定/ 多摩スポーツセンター/会山行 |
| 04/27(土) 草戸山/オリエンテーリング (10) | 06/10(月) 横浜散策/ウォーキング/ 史跡と絶景を求めて |
| 04/27(土)-28(日) 道志/御正体 (9) | 06/15(土) ユーシン溪谷/丹沢/溪谷を遊行 |
| 04/27(土) 浅間嶺 (7) | 06/15(土) 入笠山/南アルプス前衛/ スズランの群落と360度の展望 |
| 04/27(土) 大山北尾根/環境調査 (9) | 06/22(土)-23(日) 草津白根山/花と標高1800mの露 天風呂を楽しむ |
| 04/28(日) 倉戸山 (17) | 06/23(日) 鷹取山/逗子/岩トレ・ロープワーク |
| 04/28(日) 明神/箱根 (4) | 06/29(土) 鷹ノ巣山稲村岩尾根/奥多摩/ 奥多摩イチの急登! ?を登ってみよう |
| 04/28(日)-29(月) 船形山・翁山 (2) | |
| 05/02(木)-05(日) 鳳凰三山/南アルプス (4) | |
| 05/03(金) 御岳山 (3) | |
| 05/03(金)-05(日) 東海自然道 (4) | |
| 05/03(金)-05(日) 二王子山/飯豊連邦 (6) | |
| 05/04(土)-05(日) 三峯/雲取山 (4) | |
| 05/11(土)-12(日) 四尾連湖/蛾ヶ岳 (11) | |
| 05/12(日) 鎌北湖 (13) | |

川崎柴笛クラブ 機関紙「柴笛レポート」 <http://www.shibabue.com/page/page-1.htm>
報告：三根郁夫 計37名 (男22 女15) 平均48歳

| | |
|-----------------------------|---|
| 05/01 上高地-長堀山-蝶ヶ岳-横尾-涸沢 (5) | 05/17 蝶ヶ岳 (1) |
| 05/02 愛鷹山・位牌岳 (2) | 05/18 和名倉山-秩父湖/ ガイドツアー |
| 05/03 雲取山・笠取山 (4) | 05/18 阿寺沢川・鶴川本流 (3) |
| 05/03 鳳凰三山 (3) | 05/18 一ノ倉沢/南稜 (2) |
| 05/03 白馬岳主稜 (3) | 05/18 小屋平→石丸峠→小金沢峠→牛奥の雁ヶ腹摺 山→黒岳→湯の沢峠→やまと天目 (5) |
| 05/03 赤谷尾根より剣岳 (3) | 05/18 幽ノ沢/V字右ルート (3) |
| 05/03 小川山 (1) | 05/18 金時山・明神が岳 (5) |
| 05/03 河又 (3) | 05/18 三つ峠 (2) |
| 05/04 奥穂高 (2) | 05/18 大倉尾根+表尾根 (1) |
| 05/04 赤岳・硫黄-赤岳 (2) | 05/19 越沢バットレス (2) |
| 05/04 宝剣岳サギダル尾根-木曾駒ヶ岳 (3) | 05/25 浅間山 根子岳-四阿山 (3) |
| 05/04 三つ峠 (2) | 05/25 つづら岩 (15) |
| 05/05 広沢寺 (2) | 05/25 富士山 (2) |
| 05/06 檜洞丸 (1) | 05/25 要害山-大蔵経寺山 (1) |
| 05/11 立山/雄山/往復/ ガイドツアー | 05/25 高水山-岩茸山-惣岳山 (1) |
| 05/11 湯河原/幕岩 (3) | 05/26 三ノ塔 (8) |
| 05/12 一ノ倉沢/中央カンテ (3) | 05/26 丹沢・塔ノ岳 (6) |
| 05/12 つづら岩 (5) | 05/26 谷川岳-一ノ倉沢南稜 (2) |
| 05/12 湯河原/幕岩 (3) | |
| 05/16 斑尾山往復/ ガイドツアー | |

横浜こぶしの会 会報こぶし <http://www.justmystage.com/home/smikami/index.html>
報告：三上茂 計20名 (男11人 女9人) 平均 60歳

| | | |
|------------------------|------------------------|------------------|
| 05/17-19 高千穂韓国開闢岳 (5) | 06/01 大室山/HL学校 (3+他) | 06/30-07/01 焼岳と湯 |
| 05/19 HCL学校 (3+他) | 06/08-09 甲武信岳/事故発生 (7) | |
| 05/26 県連クリーンハイク (12+1) | 06/22 沢トレ葛葉沢本谷 | |

アルインクラブ横浜 <http://acy.jpn.org/>

報告=岸 直哉 計38名(男23:女15) 平均 歳

| | | | |
|----------|--------------------|-------|---------------|
| 05/02 | 伊豆ヶ岳(1) | 05/05 | 官ノ倉山・石尊山(1+2) |
| 05/02-04 | 白馬岳主稜(2) | 05/06 | 塔ノ岳(1+1) |
| 05/03-05 | 北の俣岳~黒部五郎岳(1+1) | 05/12 | 広沢寺(2) |
| 05/03-05 | 北アルプス表銀座/燕~常念~蝶(2) | 05/26 | 丹沢クリーンハイク(10) |
| 05/04 | 金時山(1) | | |

横浜ハイキングクラブ 会報「四季」 <http://www.yokohamhc.web.fc2.com/>

報告=中川武洋 計44名(男19:女25) 平均63歳

| | | | | | |
|-------|------------------------|----------|-----------------------|-------|---------|
| [5月] | | 05/19 | 百蔵山~扇山 (2) | [6月] | |
| 05/09 | 室内例会 | 05/25 | 水質検査/丹沢/ 名水コース (4) | 06/13 | 室内例会 |
| 05/25 | 運営委員会 (8) | | | 06/22 | 運営委員会 |
| 05/03 | 鎌倉天園/筈と建長寺の牡 丹 (18) | | 以上会・県山行 | 06/02 | 檜洞丸 |
| 05/05 | 三ノ塔~塔の岳 (9) | 05/02-03 | 奥多摩/雲取山 (1+1) | 06/08 | 滝子山 |
| 05/11 | 裏妙義/丁須の頭 (3) | 05/05 | 奥多摩/前山 (1) | 06/16 | 御前山~菊花山 |
| 05/12 | 大山三峰/丹沢 (9) | 05/02 | 大月/御前山~菊花山 (3) | 06/23 | 矢倉岳 |
| 05/18 | 奈良倉山~鶴寝山 (11) | | 以上個人山行 | 06/30 | 明神ヶ岳 |

藤沢山の会 会報「稜線」 http://outdoor.geocities.jp/akio_saito21/

報告=斉藤 緑 計97名(男42:女55) 平均67歳

| | | | |
|----------|----------------------|----------|-----------------------|
| 05/02-05 | 燕岳~常念岳 (4) | 05/15 | 丹沢大滝沢鬼石沢 (5) |
| 05/03 | 曲岳・黒富士・太刀岡山 (14) | 05/16-17 | 天城山 (2) |
| 05/03 | 丹沢大山 (1、他) | 05/18 | 日の出山(会ハイク) (12) |
| 05/03 | 丹沢表尾根 (1、他) | 05/18 | 広沢寺(教育部岩トレ) (14) |
| 05/04 | 小持山高ワラビ尾根(Vハイク) (12) | 05/18 | 川苔山 (1、他) |
| 05/05 | 明神ヶ岳 (2) | 05/18 | 鎌倉天園 (3) |
| 05/06 | 金時山 (1) | 05/19 | 鷹取山(県連HL学校) 2、他) |
| 05/06 | 箱根神山 (2) | 05/19 | 小檜山 (3) |
| 05/07 | 箱根明神ヶ岳 (3) | 05/21 | 景信山 (4) |
| 05/10 | 明神ヶ岳 (3) | 05/21 | 丹沢同角尾根 (1、他) |
| 05/11 | 青梅丘陵(会ハイク) (15) | 05/21 | 箱根神山 (1) |
| 05/11-12 | 雲取山 (3、他) | 05/24 | 伊豆十郎左エ門~大鍋越(Vハイク) (7) |
| 05/11-14 | 加賀白山 (11) | 05/24-26 | 小川山廻目平岩場 (1、他) |
| 05/12-13 | 伊吹山 (1、他) | 05/25 | 塔ノ岳(県連水質検査) (8) |
| 05/12 | 鳴神山~座間峠(Vハイク) (4) | 05/26 | 大山(県連クリーンハイク) (17) |
| 05/12 | 大室山茅ノ尾根、北尾根 (1、他) | 05/26 | 三ノ塔(県連登山道整備) (21) |
| 05/13-14 | 高山・無双連山 (2、他) | 05/28 | 日本平・久能山 (9) |
| 05/14 | 金時山 (2、他) | 05/30 | 丹沢原小屋沢 (5) |
| 05/15 | 青梅丘陵(会ハイク) (8) | | |

相模アルパインクラブ 機関紙「こだま」 <http://sagamiac.sakura.ne.jp/>

報告:水村和也 計29名(男20:女9) 平均 歳

| | | | | | |
|----------|---------------------------|----------|------------------|----------|------------------------|
| 04/27-28 | 二子山中央稜・群馬中 里の岩場 | 05/01-08 | 比叡の岩場 (2) | 05/16 | 城山 (2) |
| 05/05-09 | 願教寺山、よも太郎山、 薙刀山 (1+1) | 04/29 | 弘法山・権現山 (1) | 05/18 | 広沢寺 (1) |
| 04/26 | 大山 (2) | 05/01 | 高尾・陣馬山城/坪山 (1+4) | 05/18 | 広沢寺 (1+1) |
| 04/27 | 宮ヶ瀬~丹沢~塔ノ岳 ~大倉 (1) | 05/03-06 | 小川山 (1) | 05/18 | 広沢寺 (3) |
| 04/27 | 檜洞~蛭ヶ岳~丹沢山 ~塔ノ岳~大倉 (2) | 05/04 | 弘法山 (1) | 05/19 | 広沢寺 (1) |
| 04/27 | 広沢寺 (3) | 05/04 | 湯河原幕岩 (1) | 05/18-19 | 湯川 (1+1) |
| 05/03-06 | 塩見岳、蝙蝠岳 (4) | 05/09 | 大山 (1) | 05/19 | 塔ノ岳 (1) |
| 04/27 | 大山 (1) | 05/11 | マスキ嵐沢 (2) | 05/19 | ヤビツ~塔ノ岳~鍋割 山~大倉 (1) |
| 04/28 | 兜岩 (3) | 05/09 | 仏果山 (1+1) | 05/22 | 兜岩 (3) |
| 04/29 | 葛葉川本谷~三ノ塔~ 葛葉の泉 (6) | 05/13 | 広沢寺 (3) | 05/22 | 大山南稜 (1) |
| 04/29 | 葛葉川本谷~三ノ塔~ ヤビツ峠 (2) | 05/12 | 弘法山 (1+3) | 05/25 | 幕岩 (1) |
| | | 05/12 | 水無川/源次郎沢 (1) | 05/25 | 見晴茶屋 (1) |
| | | 05/13 | 兜岩 (4) | 05/25 | 水無川本谷 (5) |
| | | 05/14 | 仏果山 (1) | 05/26 | ヤビツ峠~三ノ塔 (7) |
| | | 05/19 | 鷹取山 (1) | | |
| | | 05/16-17 | 丹沢山 (1+1) | | 5月付で他会より1名入会 |

山ブキの会

報告:青柳百合子

計7名(男:女7)

平均67歳

- 05/03 陣馬山
- 05/04 金ヶ岳
- 05/05 前三ツ頭(八ヶ岳)

- 05/06 大野山
- 05/26 クリーンハイク

「放射線と登山道」の発刊について

東日本大震災にともない発生した原発事故では放射能汚染の問題が登山者にも暗い影を差しています。私達労山は福島県連の仲間を中心に、登山道の放射能について測定をしてきました。その報告講演会を2012年5月17日に東京で開催しましたが、より多くの方に内容を伝えたい考え、報告書としてまとめました。是非ご活用 of のほどよろしくお願ひします。福島ほか東北、関東の130箇所以上の登山道を実測。山と関わりの深い第一線の放射線研究者が登山道の安全性を解析し、放射線が人体に及ぼす影響などについて触れています。

講演会の内容はこちらに掲載

<http://www.jwaf.jp/yama/cgi-bin/jwaf0303.cgi>

監修・野口邦和/編集・日本勤労者山岳連盟

定価 630円 A5版・80ページ

申込先 日本勤労者山岳連盟 03-3260-6331



—ROUSANパートナーズ—
山を愛する人に
心強いサポート

「山登りをしたいが、山の知識や経験があまりないので心配です。でも山岳会は敷居が高いので…」と多くの山登りを楽しむ人の声を耳にします。

そういった人たちに、山岳会に入らなくても気軽に参加でき、入山から下山までを監視する「ROUSANパートナーズ」の「安全登山サポートシステム」は心強いと思いました。

そして、万が一の遭難事故に備えて経済的な負担を支援する制度にも注目しました。山を愛する多くの人たちに参加していただきたいと、私自ら入会することになりました。

私も入会しました！

岩崎元郎

いわさき もとお

東京 1945年生
テレビ等で山登り等を伝える登山家として有名。1971年に荘仁会同人を創立。81年春にはヒマラヤニルギリ南峰登山隊長をつとめる。「無名山塾」を主宰。



ROUSANパートナーズ(個人会員)

無名山塾・岩崎元郎さんも入会
ただいま約90人!

昨年9月1日からスタートした労山の個人会員制度=「ROUSANパートナーズ」の会員は、徐々に正会員が増えていますが、まだ正会員は88名(5/20現在)です。しかし、「ヤマトモ」ホームページへのアクセスはだんだん増えていきます。これを促進するため、駅頭での宣伝(奥多摩・御嶽駅、西武線・正丸駅、小田急線・沢沢駅などで宣伝(リーフ配布)を実施しました。

また、登山者がよく利用する駅ということで、阪急・芦屋川駅(兵庫県)、JR奥多摩・武蔵五日市駅にもポスターを掲示しました。この駅を利用した際には、ぜひご覧になってください。また、7月6日(土)午後には、交通の便のいい東京・神田駅近くの会場で岩崎元郎さん(無名山塾)、笹原芳樹さん(カモシカ・スポーツ)の講演会を準備中です。

この講演会のターゲットは労山会員外であり、労山内には告知しませんので、ご了承ください。

皆さんもぜひ、周囲の登山者に大いに宣伝し、「ROUSANパートナーズ」会員を増やしていきましょう。



登山時報 6月号 目次

- 西北ネパール 辺疆に魅せられて
- トルボ(トルボ)への招待/その1 大西保03
- 連載 クイズ 地図読み迷人
- 宮内佐季子・小泉成行/監修:村越真09
- 野鳥との出会い サンコウチョウ
- 福井壽彦 小枝塚三 10
- シグナル 現在の個人会員制度を着実に拡大し定着させることから始めよう
- 斉藤義孝 12
- 奥美濃へようこそ! 坂田 収 13
- 守屋前会長が私設「M山岳図書館」を開設18
- 十勝の三段山 雪崩死亡事故の報告
- 吉田雄一 19
- 連載 山の身体を考える 石田良恵 22

- 連載 モイモイのモイ 伊藤忠男 24
- JWAFクリック25 /全国連盟の活動31
- 専門委員会活動報告 32
- 山を描こう/編集後記 筑井孝子 34
- インタビュー ひと
- 高橋良行さん 香取 純35
- 地元会員特選ミニガイド
- 山梨・醍醐山/塩澤良雄
- 石川・富山 大笠山ほか/小川清美 36
- ブックエンド 『日本のヒマラヤニストたち』ほか 井芹昌二ほか 38
- あらかると「秘密の花園」 石井光造 39
- 連載 草花彩彰 市野博志 41
- オススメ山道具 新発見?
- ベアーベル 笹原芳樹 42

県連のスケジュール

| 6月 | | | 7月 | | | 8月 | | |
|----|---|----------------------|----|---|------------|----|---|------------|
| 1 | 土 | ハイキングL学校山行 | 1 | 月 | 常任理事会 | 1 | 木 | |
| 2 | 日 | ハイキングL学校山行 | 2 | 火 | | 2 | 金 | |
| 3 | 月 | 常任理事会 | 3 | 水 | | 3 | 土 | |
| 4 | 火 | | 4 | 木 | 遭難対策部部会 | 4 | 日 | ハイキングL学校山行 |
| 5 | 水 | | 5 | 金 | | 5 | 月 | 常任理事会 |
| 6 | 木 | 遭難対策部部会 | 6 | 土 | | 6 | 火 | |
| 7 | 金 | | 7 | 日 | | 7 | 水 | アルパインL学校机上 |
| 8 | 土 | | 8 | 月 | | 8 | 木 | 遭難対策部部会 |
| 9 | 日 | | 9 | 火 | 事務局長会議 | 9 | 金 | |
| 10 | 月 | クリーンハイク反省会 | 10 | 水 | アルパインL学校机上 | 10 | 土 | |
| 11 | 火 | | 11 | 木 | | 11 | 日 | |
| 12 | 水 | アルパインL学校机上 | 12 | 金 | | 12 | 月 | |
| 13 | 木 | | 13 | 土 | | 13 | 火 | |
| 14 | 金 | | 14 | 日 | | 14 | 水 | |
| 15 | 土 | | 15 | 月 | | 15 | 木 | |
| 16 | 日 | | 16 | 火 | | 16 | 金 | |
| 17 | 月 | | 17 | 水 | | 17 | 土 | |
| 18 | 火 | | 18 | 木 | ハイキングL学校机上 | 18 | 日 | |
| 19 | 水 | | 19 | 金 | | 19 | 月 | |
| 20 | 木 | ハイキングL学校机上 | 20 | 土 | | 20 | 火 | |
| 21 | 金 | | 21 | 日 | アルパインL学校実技 | 21 | 水 | |
| 22 | 土 | | 22 | 月 | | 22 | 木 | |
| 23 | 日 | | 23 | 火 | | 23 | 金 | |
| 24 | 月 | 自然保護委員会 | 24 | 水 | | 24 | 土 | アルパインL学校実技 |
| 25 | 火 | | 25 | 木 | | 25 | 日 | アルパインL学校実技 |
| 26 | 水 | | 26 | 金 | | 26 | 月 | 自然保護委員会 |
| 27 | 木 | | 27 | 土 | | 27 | 火 | |
| 28 | 金 | | 28 | 日 | | 28 | 水 | |
| 29 | 土 | | 29 | 月 | 自然保護委員会 | 29 | 木 | |
| 30 | 日 | ファーストエイド講習会 救助隊総会 | 30 | 火 | | 30 | 金 | |
| | | | 31 | 水 | | 31 | 土 | |

2013年度の全国的な規模の集会・会議予定

| | | |
|------------------------|---------------------|----------|
| 青年学生クライミング講習会 | 06月 | (神奈川・) |
| 全国組織拡大交流集会 | 06月29日(土)～30日(日) | |
| 青年学生沢登り講習会① | 08月 | (神奈川・丹沢) |
| 青年学生沢登り講習会② | 09月 | () |
| 全国ハイキング集会 | | |
| 第13回東日本女性登山交流集会 | 10月13日(日)～14日(祝日) | |
| 関東ブロック自然保護担当者会議(神奈川主管) | 10月 | |
| 全国自然保護担当者会議 | 11月30日(土)～12月01日(日) | |

◎第13回東日本女性登山交流集会

日程：10月13日(日)～14日(月・祝)
一日目＝交流登山
二日目＝全体集会

会場：福島県南会津リゾートイン「台鞍」
テーマ：『だからふくしま うつくしま』
参加費：11,000円
定員：100名